

令和元年第7回青森市教育委員会定例会 会議録

1 開会日時

令和元年7月19日(金)午後2時

2 閉会日時

令和元年7月19日(金)午後2時14分

3 会議開催の場所

教育研修センター 5階 大研修室

4 出席者

- (1) 教 育 長 成 田 一 二 三
- (2) 教育長職務代理者 佐 藤 克 則
- (3) 委 員 石 澤 千 鶴 子
- (4) 委 員 斎 藤 誠 子
- (5) 委 員 大 嶋 憲 通

5 事務局出席職員

- (1) 教 育 部 長 工 藤 裕 司
- (2) 理事教育次長事務取扱 佐々木 淳
- (3) 浪岡教育事務所長 長谷川 敬
- (4) 参事総務課長事務取扱 奥 崎 文 昭
- (5) 参事文化学習活動推進課長事務取扱 田 中 聡 子
- (6) 参事文化財課長事務取扱 葛 西 俊 一
- (7) 中央市民センター館長 渡 邊 薫
- (8) 市 民 図 書 館 長 伊 藤 慶 尚
- (9) 学 務 課 長 作 間 和 博
- (10) 学 校 給 食 課 長 土 岐 志 保
- (11) 指 導 課 長 須 藤 隆 文
- (12) 浪岡教育事務所教育課長 鶴賀谷 敏 彦

6 会議に付議された案件

(1) 議案

議案第27号 青森市教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

(教育委員会事務局総務課)

(2) 報告

①寄附採納について

(教育委員会事務局総務課)

②指定管理者の募集等について

(文化財課)

③青森市海外交流事業について

(指導課、浪岡教育事務所教育課)

7 会議録署名委員

- (1) 佐藤克則
- (2) 大嶋憲通

8 会議の概要

午後2時に教育長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議録署名委員を前項7のとおり指名する。

初めに、議案第27号について審議し、原案のとおり決定した。

次に、3件の事案を報告し、閉会した。

9 会議の状況

(1) 議事

○成田教育長

それでは、議事に入ります。

今回の審議議案は1件となっております。

議案第27号「青森市教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」事務局から説明をお願いします。

○教育部長

議案第27号「青森市教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」御説明申し上げます。

平成30年度の青森市教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書が、別添のとおりまとまりました。

この教育委員会事務の点検・評価につきましては、教育委員みずからが事務事業の点検評価を行うことにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていこうという趣旨から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき実施しているものであり、あわせて市議会への報告及び公表が義務づけられているものです。

評価につきましては、青森市教育振興基本計画の第2次計画に掲げた市長部局に移管されたスポーツに関する施策を除く、17の基本施策について、その目標の達成状況を踏まえながら、事務点検評価アドバイザーからも御意見をいただき、基本施策ごとに点検・評価を実施いたしました。

資料の目次をごらんください。

報告書の構成は、1つには、平成30年度教育委員会活動状況等として、教育委員会の構成、教育委員会会議の審議案件及び教育委員会会議以外の主な活動状況について、2つには、教育委員会事務の点検・評価方法について、3つには、点検・評価結果として、基本施策ごとに平成30年度の取り組み状況、成果、課題及び今後の方向性について、それぞれ記載されております。

なお、報告書の詳細な説明につきましては、教育委員の皆様が直接点検・評価していただいた内容となっておりますので、割愛させていただきます。

本日、御議決を賜れば、令和元年第3回青森市議会定例会に報告する予定としております。

以上、御説明申し上げましたが、慎重御審議の上、御議決賜りますようお願いいたします。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、議案第 27 号は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

○成田教育長

御異議がないようですので、議案第 27 号については原案のとおり決定することといたします。

(2) 報告

○成田教育長

それでは、報告事項に入ります。

今回の報告事項は 3 件となっております。

報告 1 「寄附採納について」事務局から説明をお願いします。

○総務課長

寄附採納について御報告申し上げます。

お手元の資料「寄附採納一覧（令和元年 6 月 1 日～6 月 30 日）」をごらんください。

小・中学校の寄附採納につきましては、一般財団法人青森県教職員互助会様から小・中学校 16 校に対し図書カード、青森うとうライオンズクラブ様からタワーファン、青森八甲ライオンズクラブ様からパーソナルステレオシステムの寄贈申し出があり、受領いたしました。

このたびの御厚意に対し、心から感謝いたしますとともに、有効に活用させていただくこととしております。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、次に、報告 2 「指定管理者の募集等について」事務局から説明をお願いします。

○文化財課長

教育委員会事務局が所管する施設の指定管理者の募集等について御説明申し上げます。

お手元の資料「指定管理者の募集等について」をごらんください。

来年度に指定管理者の更新を予定している施設につきましては、1 番の「青森市小牧野遺跡保護センター」、2 番の「青森市小牧野遺跡観察施設」、3 番の「あおもり北のまほろば歴史館」、以上の 3 施設であります。いずれも文化財課が所管しており、利用料金制や募集形態、一括管理の有無の募集内容、及び現在の指定管理者につきましては、資料の表中に記載のとおりであります。

また、これらの施設の指定期間につきましては、全て、令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 5 年間としております。

今後のスケジュールといたしましては、8 月 1 日から 9 月 6 日までを募集要項配布期間といたしまして、施設所管課である文化財課において資料を配布することとしております。

また、それ以外に、市ホームページに 8 月 1 日から募集要項を掲載するほか、「広報あおもり」8 月 1 日号に募集案内を掲載する予定としております。

その後、8 月 30 日から 9 月 6 日まで申請書等を受け付けし、10 月上旬以降に開催する

指定管理者選定評価委員会において指定管理者候補者を選定審査し、これを踏まえ、教育委員会が候補者を決定することになります。

また、当該指定管理者の指定に関する議案につきましては、教育委員会定例会での審議を経て、令和元年第4回青森市議会定例会に提案する予定としております。

報告は以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、次に、報告3「青森市海外交流事業について」事務局から説明をお願いします。

○指導課長

青森市海外交流事業について御報告申し上げます。

教育委員会では、本年度も昨年度同様、中華人民共和国大連市との友好交流推進事業、アメリカ合衆国メイン州との青森市中学校生徒海外派遣・受入事業の2つの海外交流事業を、7月から8月にかけて実施することとしております。

配付資料1をごらんください。

初めに、友好交流推進事業の概要について御報告申し上げます。

本事業は、本市と中華人民共和国大連市の児童生徒が交流することを通して、国際感覚やコミュニケーション能力を高めるとともに、両市の相互の発展に寄与することができる人材を育成することを目的に実施するものであります。

本市と大連市の児童生徒の交流につきましては、平成26年度から、横内小学校、幸畑小学校、横内中学校の3校で実施しており、平成28年度からは、3校に加え、青森市全域の小・中学生にも参加対象を拡大して実施しているところであります。

派遣研修生につきましては、市内に住所を有する小学5年生から中学3年生までを対象に12名を公募したところ、54名から応募があり、抽選の結果、男子4名、女子8名の計12名が決定いたしました。

派遣団は、指定校である横内小学校長を団長とし、引率者は市内教員と市教育委員会指導主事を合わせて5名、これに児童生徒12名を加えた計17名となっております。

次に、訪問日程につきましては、7月22日から25日までの4日間としておりますが、詳細については、配付資料1の2ページ目をごらんください。

22日及び25日は移動日となっております。23日は大連市内小学校を訪問し、本市のねぶた祭について紹介したり、合唱を披露したりして交流を深めることとしております。また、24日は大連市内の森林動物園や音楽施設等を見学する予定となっております。

次に、青森市中学校生徒海外派遣・受入事業の概要について御報告申し上げます。

配付資料2をごらんください。

本事業は、本市とアメリカ合衆国メイン州の中学校生徒が交流学习やホームステイの経験を通じて語学力の向上を図り、互いの文化、歴史、産業等への理解を深めるとともに、親善交流を行うことで国際社会を担う広い視野を持ち、調和のとれた人材の育成を目指すことを目的に実施するものであります。

本事業は、平成4年度の派遣事業を契機に、浪岡中学校とメイン州グリーリー中学校の生徒が相互訪問を行う姉妹校同士の交流事業として実施しており、平成27年度からは交流校にハリソン中学校が加わり、平成28年度からは浪岡中学校の生徒に加え、青森地区の中学校生徒にも対象を拡大して実施しております。

受入研修生につきましては、市内に住所を有する中学1年生及び2年生を対象に公募し、男子5名、女子5名の計10名を決定いたしました。

本日の報告は受入事業に関するものであり、訪問団は、米国事務局メンバー2名の引率者とメイン州の中学生10名の12名を、7月30日から8月6日までの日程で受け入れることとしております。

研修日程の詳細につきましては、配付資料2の2ページ目をごらんください。

受入期間中は、ホームステイのほか、浪岡中学校及び浦町中学校での交流活動、書道によるうちわづくり体験、ねぶた祭への参加など、日本の文化に対する理解を深めていただくための体験活動や市内での施設見学等を予定しております。

資料の1ページ目にお戻りください。

本市研修生のメイン州派遣につきましては、令和2年1月4日から1月12日までを予定しておりますが、詳細につきましては、決まり次第改めて御報告させていただきます。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

○佐藤委員

書道によるうちわづくりとは、どのようなものですか。

○浪岡教育事務所教育課長

書道により、実際に自分で半紙に字を書き、それをうちわの骨に張りつけてつくって、持って帰ってもらうという2つのメニューが一緒になっているものです。

○成田教育長

そのほか御質問等はありませんか。

～ なし ～

(3) その他

○成田教育長

その他、本日の案件以外に教育委員の皆様から何かありましたら、御発言ください。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、事務局から何かありますか。

～ なし ～

○成田教育長

これにて本日予定していた議案の審議等は全て終了いたしました。

以上をもちまして、令和元年第7回青森市教育委員会定例会を終了いたします。

令和元年7月19日開催の令和元年第7回青森市教育委員会定例会の会議録を作成した。

令和元年7月31日

書記 横内 智 徳

上記のとおり相違ないことを認め署名する。

令和元年7月31日

署名委員 佐藤 克 則

署名委員 大 嶋 憲 通